

2016年 6月 7日  
発行/日本共産党市議団地域版  
自宅/市川市菅野2-14-14-206  
Tel/fax 047-323-3640  
携帯 090-6310-3294  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
ブログ  
http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

# 清水みな子

あおぞらメール No.9 1



## 待機児童解消へ 保育園整備など千葉県に要望



県子育て支援課と懇談

5月19日、市議団は、岡田幸子原議、みわ由美原議、寺尾さとし原議とともに、千葉県に対して「認可保育所（園）の整備と保育職員の処遇改善の要望書」を提出し、子育て支援課の課長と懇談しました。

市川市は開園予定の保育所が住民との合意が得られず計画中止になるなど、マスキミでも大きく取り上げられました。待機児童も県内最下位になるなど、保育園の整備、保育士の処遇改善が早急に求められています。懇談には、浅野ふみ子さん（共産党千葉県女性部長）も同席。浅野さん自身も、

2番目のお子さんが待機児童だった経験もあり、安心できる保育園の増設を訴えました。対応した子育て支援課の荻原課長と保育推進室の担当者が要望書を受け取りました。計画中止になった保育園について、事前協議をしたが申請には至らなかったということでした。全国的に話題

となった場所を視察したのかどうか聞きましたが見に行つてはいませんでした。県は住民との意思疎通を大事にすること、6月の担当者会議で市川を例に挙げ、市と業者、住民との合意をきちんとすることを徹底すると語るにこどまりました。県の待機児童対策についても聞きしました。

### 野党の共同提案と党の提言

保育士不足を解消するため、共産、民進、生活の野党4党は保育士の賃金を月額5万円引き上げる保育士処遇改善法案を衆議院に共同提出しました。日本共産党は緊急提言で、毎年1万円ずつ保育士の給与を引き上げて10万円の引き上げ、保育士配置基準の引き上げ、非正規職員の正規化で労働条件の改善を掲げています。

### 市は待機児童対策を発表

市川市は待機児童解消に向けて、「待機児童対策緊急対応プラン」を発表しました。小規模保育事業所（\*）を設置（14施設200名）、する補正予算、約2億円を6市議会で計上しました。また認可保育園の整備、保育士等へのPRの強化や保育士の処遇向上などもプランには盛り込まれています。来年4月までに、1200名の確保をめざすというものです。

\*小規模保育事業所とは、定員6人以上19人以下で、保育所分園やグループ型小規模保育、地方単独事業など、様々な事業形態から移行できる。

他市では保育士の確保に、家賃補助など様々な工夫をしていますが、市川市にはありません。保育士の確保もままならないなか、詰込み保育で、子どもたちの安全が脅かされてはなりません。保育士への負担が増大するなど労働環境の悪化は許されません。市議団では、市の緊急プランについて、きちんとチェックをしていきます。

# さあ参議院選挙

## 比例9議席、浅野候補の必勝を



JR本八幡駅前



じゅんさい池緑地前

6月22日公示、7月10日投票で、参議院選挙がおこなわれます。この間、いちかわ女性後援会主催の「春のつどい」や市後援会主催の「必勝のつどい」、浅野ふみ子候補の事務所開きなど行ってきました。

浅野ふみ子さんは市川市大洲にお住まいで、3人の子育てをしながら8度目の国政選挙への挑戦です。地元駅南地域では「がんばれ ふみ子エッセター」を開設し、浅野ふみ子さんを国会へ押し上げようと、連日奮闘し

ています。

6月1日には、浅野さんが市内を駆け巡り訴えました。午前中、じゅんさい池緑地前での「青空つどい」には、後援会員など25人ほどが集まってくれました。「浅野さんは土木女子(トボジョ)」。そのきっかけは「働く職場で女性差別解消は」などの質問に、浅野さんは「長野県で起きた土砂崩れで大勢のお年寄りが亡くなったこと。土木技師として市役所へ。女性職員としてはじめて生理休暇を要求した」と話し、

カラーの青い花束が贈られ、大きな拍手が沸き起こりました。

すべての1人区で統一候補者を擁立

参議院選挙の32ある1人区すべてで野党候補の一本化が実現しました。

5月31日、記者会見で志位委員長は「画期的な前進だ」「選挙戦はスタートラインに立ったばかり。これからのたたかいで必ず勝ちたい。勝つためには野党4党が本気になって結束し、市民の方々とスクラムを組んで頑張りぬくことが必要だ」とのべました。

「全国はひとつ」。比例代表は「日本共産党」と声をかけてください。

### 無料法律相談

- ◎7月 8日(金)  
担当 高橋高子弁護士
  - ◎8月 4日(木)  
担当 中丸素明弁護士
- 午後2時から5時まで  
相談時間はひとり30分  
予約は清水または控え室。

### 《主な活動報告 5月》

#### ☆5月13日 行徳野鳥観察舎を視察

市議会の有志8人で、昨年末から休館となっている行徳野鳥観察舎を訪ね、友の会の皆さんに案内をしてもらいました。友の会の皆さんは、存続を求めて署名活動もつづけています。

2月市議会で存続を求める決議が採択されています。

初めての訪問ですが、3階建てで、2、3階は小学校のクラス人数分あるという望遠鏡が並んでおり、雨で園内を歩かなくても観察できるようになっています。階段には、子どもたちの感想文がたくさん貼ってありました。絶対に残したいですね。



#### ☆5月21日 革新懇市川の総会と5月集会

革新懇市川の総会と5月集会が開かれました。総会は昨年の取り組み、戦争法廃止の一点で共同行動が発展したこと、沖縄で起きた女性遺棄事件に対し抗議声明を出すことを決めました。5月集会では、元山龍谷大学名誉教授が自民党の憲法草案と現憲法の条文比較して、草案の批判をばっちりしてくれました。

#### ☆5月24日 東京ビッグサイトで環境展

東京ビッグサイトを開催された「NEW環境展」を視察しました。節電・省エネ、廃棄物処理、土壌・大気・環境改善など所狭しと展示されていました。自治体エリアでは地元業者の展示があり、市川市で役立つものを探して歩きました。

